

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	萩市	代表者名	市長 田中 文夫		
担当者部署	総合政策部	連絡先電話番号	0838-21-5477		
担当者役職	室長	担当者氏名	神崎 公克	連絡先E-mail	*****
住所	758-8555 山口県萩市大字江向510番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	2・3回目の支援で講師をお願いしている「DX推進員研修」「課長級職員向けDX研修」の事前打ち合わせであったが、それだけに留まらず、今後の取り組みに繋げるご助言等をいただき、今後の方向性を明確にすることができた。
アドバイザーへの要望事項	研修の開催に向け、引き続きご支援を賜りたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年5月15日	事前打合せ(オンライン)	有	令和5年5月15日	622
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年5月19日	事前打合せ（オンライン）	9時00分	10時00分	
				活動時間（分）	60

3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	DX推進室職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	萩市では昨年7月にDX推進の専門部署を設置し、「DXによる幸せなまちづくり」を目指してDX推進に取り組んでいる。現時点では、DX推進室が中心となり、国策定の自治体DX推進計画に掲げられた内容を主に取り組んでいるところだが、各部署での自発的な取り組みには繋がっておらず、職員の育成（DXマインド醸成・ITリテラシー向上）が課題となっている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	「課長級職員」ならびに各部署に配置している「DX推進員」に対して、DXマインドセットを目的とした研修会を開催し、DXマインドの醸成に繋げる。（具体的には「DXとは何か」から始まり、「なぜ今DXが必要なのか?」「自治体として出来ることは何か?」といった内容を、自治体の現状や好事例なども交えながらお話しいただくイメージ）	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	研修の内容について協議、今後のDX推進について助言（助言内容は以下のとおり） ・職員のモチベーションアップに繋げるため、研修を受講したDX推進員が取り組んだ内容を、年度末に発表、評価する場を設けてはどうか。（森戸先生がオンライン参加し、講評を行うご提案あり） ・地域社会のDXを進めるスタートラインとして、地元企業の支援者（商工会議所・観光協会・地元銀行・各種組合等）に対して、問題提起をしてもらう場を設ける。（森戸先生が講師を務めるご提案あり）	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	DX推進員が研修に参加するだけでなく、その後の取り組みに繋げるアイデアをいただいた。また取り組みが進んでいない地域社会のDXについて、他市の事例もご紹介いただきながら、その手始めとなる手法を教えていただいた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	④人材育成のカリキュラムやツールを策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	2回目の支援において、DX推進員研修を開催予定	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	事前打ち合わせのため実施なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	DX推進員が自ら考え行動することにより、組織全体にDX推進が波及していく組織づくり	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。